

## 平成30年 第10回帯広市教育委員会会議録

1. 平成30年6月25日 月曜日 16時 ～ 16時45分  
帯広市教育委員会会議を帯広市役所 教育委員会室に招集する。

### 2. 本日の出席委員

教 育 長	嶋 崎 隆 則
教 育 委 員	田 中 厚 一
教 育 委 員	藤 澤 郁 美
教 育 委 員	佐々木 しゅり
教 育 委 員	塩野谷 和 男

### 3. 本日の議事日程

- 日程第 1 会議録署名委員の指名について
- 日程第 2 議案第 24 号 帯広市立高等学校教育職員等の表彰について
- 日程第 3 報告第 12 号 平成30年度「おびひろっ子学び支援事業」及び「おびひろっ子絆支援事業」について
- 日程第 4 報告第 13 号 帯広市教育研究所運営委員会委員の委嘱について
- 日程第 5 報告第 14 号 帯広市学校給食センター運営委員会委員の解任及び任命について
- 日程第 6 その他 (1) 今後の事業予定について  
その他 (2) 寄附受納について  
その他
- 日程第 7 報告第 11 号 帯広市教科用図書選定委員会委員の委嘱について【非公開】
- 日程第 8 報告第 15 号 第8回中城ふみ子賞受賞者について【非公開】
- 日程第 9 議案第 23 号 教職員の処分内申について【秘密会】

嶋崎教育長

ただいまから、平成30年第10回帯広市教育委員会会議を開会いたします。

出席委員は全員であります。

会議は成立しております。

ここで諸般の報告をいたします。

(佐藤企画総務課長 報告)

日程第1、会議録署名委員の指名を行います。

会議録署名委員は、田中委員及び藤澤委員を指名いたします。

日程第2、議案第24号、帯広市立高等学校教育職員等の表彰についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

中野 部長

議案第24号、帯広市立高等学校教育職員等の表彰についてご説明いたします。議案書は1ページでございます。本案は帯広市立高等学校教育職員等表彰規則により、毎年7月1日現在、教育職員、または指定職員として30年以上勤務され、勤務成績が優良な方が対象となるものであり、平成30年度の対象者は、帯広南商業高等学校教頭、後藤秀樹、教諭、鈴木和彦、同じく浪岡利光、学校指導担当部長、村松正仁の4名であります。以上よろしくご審議いただきますようお願いいたします。

これから質疑に入ります。

ありません。

別になければ、質疑を終結します。

お諮りいたします。

議案第24号、帯広市立高等学校教育職員等の表彰については、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

異議なし。

ご異議なしと認め、議案第24号は決定されました。

日程第3、報告第12号、平成30年度「おびひろっ子学び支援事業」及び「おびひろっ子絆支援事業」についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

村松 部長

報告第12号、平成30年度「おびひろっ子学び支援事業」及び「おびひろっ子絆支援事業」の採択結果につきましてご報告いたします。議案書7ページからとなっております。8ページ、9ページを見比べながらお聞きいただければと思います。はじめに趣旨につきまして、本事業は各種調査等に基づく不断の学校改善の取り組みや環境教育、食育の取り組みなどの支援を通して、学校の活力を高めるとともに、学校の主体性、自立性を向上させ、特に地域との連携を目的に、これまで以上に信頼される学校づくりを進めるため実施するものでございます。本事業の事業費1千万円のうち600万

円をおびひろっ子学び支援事業として、学校規模や児童生徒数に応じて配分し、残りの400万円はおびひろっ子絆支援事業として、各学校が主体的に企画提案する取り組みについて、学校教育管理職による査定を行い、内容に応じた査定額を配分したものでございます。なお、査定額については、1校30万円を上限に内容に応じて配分したところでございます。次に2の日程につきましては、おびひろっ子絆支援事業については、5月1日から各学校の企画提案について書類審査を行いまして、5月22日の選考会議を経て決定したところであり、採択状況はお手元の資料のとおりであります。おびひろっ子絆支援事業につきましては、全小中学校から提案がございました。すべての企画提案を精査し、提案の全部、または一部について、結果的に全小中学校の提案を採択したところでございます。10ページから各学校の具体的な内容の一覧を載せておりますけれども、個別の取り組み内容等につきましては、適宜情報提供させていただき予定でございます。報告は以上です。

嶋崎教育長  
塩野谷委員

これから質疑に入ります。

極めて初歩的な質問で申しわけないのですが、おびひろっ子学び支援事業とおびひろっ子絆支援事業についての趣旨は書いてありますけれども、その違いについて、おびひろっ子学び支援事業は、申請して許可して、おびひろっ子絆支援事業は、選考会議をして採択するということですが、何が違うのか教えてください。

村松 部長

おびひろっ子学び支援事業につきましては、学びと絆という言葉が若干違うわけですが、学び支援事業につきましては、基本的に各学校が総合的な学習の時間を用いて取り組んでいる事業に対する支援ということで、学校の規模や児童生徒数に応じて一定のお金を配分し、各学校では総合的な学習の時間の充実に充てるということでございます。例えば、中学校ではキャリア教育の一環としてバス学習に使用したり、お礼状を送るための切手代など、写真の現像費に充てたりします。小学校につきましても、総合的な学習の時間で地域に根差した取り組みに関する消耗品費などの一定の金額を学校に配分しているものです。残りの400万円につきましては、絆支援事業となり、地域との連携や特色ある教育を進めるということで、学校が独自に考えた提案について、私どもとやり取りをさせていただきます。上限は30万円ですけれども、例えば、学校から10万円の事業を提案された場合に、査定をして10万円となる場合もありますし、8万円でするのではないのでしょうかというやりとりをすることもございます。絆支援事業の方は、学校の企画力や提案力を育てたいということで始めた事業でございます。

塩野谷委員

わかりました。学び支援事業については、全校に予算を付けて、絆支援事業については、それぞれ企画し、提案のあったものに対し

て、査定して予算を付けるということですね。

嶋崎教育長

学び支援の方は学校規模や人数で額が決まっています。絆支援の方は学校それぞれの内容や学校の意欲などを加味しながら事業計画を選考していくという内容になっています。

塩野谷委員  
藤澤 委員

ありがとうございます。

絆支援事業の内容的なものを教えてください。豊成小学校では国外にも発信できるグローバルな人材育成を目指すとありますが、国外に発信するというのは、ネットを使って行うのか、具体的に教えてください。それから、川西中学校では地域食材を活用した朝食コンクールのやり方、方法について教えてください。

村松 部長

はじめに川西中学校につきましては、中学生の食に関する部分では、非常に積極的な取り組みをしている学校であります。夏休み・冬休みの長期休業中を使いながら、子どもたち自身が栄養価値を考えて朝食を作成し、それに対して保護者の方がコメントを加えるという形で提案してきております。実際に子どもたちは作ったものを写真に撮り、それをポスターのような形にして持ち寄り、コンクールのような形で行うということです。他の学校からも楽しそうな事業ということで評判は高いです。次に豊成小学校につきましては、読み方によっては、グローバル人材というのが目立つので、インターネットを使って発信するように読めますけれども、外国の方と交流することを視点においているものではなく、総合的な形で作られているもので、工業高校やコア専門学校などの地域の環境を上手く利用してキャリア教育を行い、世界に通用する人材育成という大きな目標を持った中での表現ということでご理解いただければと思います。

藤澤 委員  
佐々木委員

ありがとうございます。

おびひろっ子絆支援事業は、地域と一体となって進めていく特色上、総合的な学習の時間を使うのか、どの時間帯を使って行うのかはわかりませんが、例えば、地域公開参観などと連動して地域の方に見えるような形で行われている学校はあるのでしょうか。

村松 部長

絆支援事業につきましては、学習を持ってきているところでは若干そういう学校もございますけれども、どちらかという総合的な学習の時間の中でボランティアや地域の方々とのつながりの中で行われているものですから、地域に公開をする事業は若干少ないと思います。例えば、地域のおじいちゃんおばあちゃんが来て、絵手紙を教えてくれることを行いたいとか、地域とのつながりを全面に出しながら査定をさせていただいております。

佐々木委員

見せるというより、そもそも内容から一緒に作り上げるということですね。

村松 部長

そうです。開くというよりも、一緒に地域と共同してやっていけ

るような、絆に重きをおいて査定をしております。

佐々木委員  
田中 委員

ありがとうございます。

長年の事業ですっかり定着した感があります。2点確認させてください。1点目は上限30万円の事業ですから、大袈裟に考えなくてもいいのかもしれませんが、学校ではお金の管理をどのようにされているのでしょうか。それから、当然その額どおりにいくわけはないと思います。多い場合、足りない場合があると思いますが、その時には教育委員会ではどういう対応をされるのでしょうか。

村松 部長

学校で通帳管理をしていただいて、査定された金額をそこに振り込みし、しっかり管理していただきます。学校にはなかなかないスタイルですので、学校の中で金銭管理の意識も高くなるということで、そういった取り扱いをしていただいております。実際に学校から申請があった場合、申請額よりも低く査定されることが多いわけです。そうすると足りなくなるわけですが、その場合には、発想を新たにして、上げていただいている講師代を学校の地域人材やボランティアなどの活用で、下げてもできるのではないのでしょうかという指導主事からアドバイスをしながら、精選をしていただいて事業に取り組んでおります。

田中 委員  
嶋崎教育長

ありがとうございます。

他になれば、質疑を終結し、本件を終了します。

日程第4、報告第13号、帯広市教育研究所運営委員会委員の委嘱についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

中野 部長

報告第13号、帯広市教育研究所運営委員会委員の委嘱についてご説明いたします。議案書15ページをご覧ください。帯広市教育研究所運営委員会委員につきましては、帯広市教育研究所条例施行規則第6条の規定に基づき、校長、教頭、教諭、教育関係機関・団体の代表者及び学識経験者から、教育委員会が委嘱することとなっております。平成30年5月31日をもちまして、全委員の任期が満了となりましたことから、市之川敦子氏外11名を委員に委嘱したものであります。なお、委嘱期間につきましては、平成30年6月1日から平成31年5月31日までの1年間となっております。説明は以上です。

嶋崎教育長  
各 委員  
嶋崎教育長

これから質疑に入ります。

ありません。

別になれば、質疑を終結し、本件を終了します。

日程第5、報告第14号、帯広市学校給食センター運営委員会委員の解任及び任命についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

中野 部長

報告第14号、帯広市学校給食センター運営委員会委員の解任

及び任命についてご説明いたします。議案書19ページをご覧ください。帯広市学校給食センター運営委員会委員として任命しておりました、嶋健氏外3名の委員から、選出団体の役員変更等に伴い、平30年5月31日付で辞任届が提出されましたので、同日付で解任し、その後任として、萩原徳幸氏外3名を新たな委員に任命しております。なお、任命期間につきましては、平成30年6月1日から前任者の残任期間である平成31年5月31日までとなっております。説明は以上です。

嶋崎教育長  
各委員  
嶋崎教育長

これから質疑に入ります。

ありません。

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

日程第6、その他に入ります。

その他(1)今後の事業予定についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

福原調整監

学校教育部の7月の事業予定についてご説明いたします。議案書は27ページになります。教育研究所では夏季教員研修講座をご覧の日程で行います。教員の資質向上を図るとともに、日常の授業改善に役立てるための講座でございます。以上です。

森川調整監

続きまして、生涯学習部に関する主な事業予定につきましてご説明いたします。生涯学習課では、帯広市民大学講座、人生100年時代に備えるなど4講座をご覧の日程で、とかちプラザにて予定しております。次に28ページ、文化課では、新進気鋭の唸家、春風亭一之輔のドッサリまわるぜ2018を7月29日に予定しております。29ページ、図書館では、とかちジュニア文芸夏休み文章教室をご覧の日程で予定しております。30ページ、百年記念館では、郷土学習バス見学会、松浦武四郎の足跡をたどるを7月8日予定しております。31ページ、動物園では、夜9時まで開園する、よるの動物園を7月28、29日に予定しております。32ページ、スポーツ振興室では、2018フードバレーとかちマラソン大会の参加者を7月9日から9月18日まで募集いたします。最後に記載漏れがございまして申し訳ございません。第2回社会教育委員会議を7月31日に予定しております。以上です。

嶋崎教育長  
各委員  
嶋崎教育長

これから質疑に入ります。

ありません。

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

その他(2)寄附受納についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

佐藤 課長

企画総務課の寄附についてご報告いたします。議案書33ページでございます。地域ぐるみで子どもを応援する活動の推進のためとして、市外在住者の方より6件、合計13万5千円を子ども学校応援

地域基金にご寄附をいただいております。企画総務課からは以上です。

村田 課長

学校教育課からご報告いたします。学校教育の振興のためとして、市外在住者の方から4件、合計31万5千円をご寄附いただいております。以上です。

前原 館長

図書館からご報告いたします。議案書34ページをご覧ください。市内在住者の方から2件、合計2万6千円を図書資料充実のためとしてご寄附をいただいております。以上です。

柚原 園長

動物園からご報告いたします。市外在住者の方から現金4件、合計11万9千円を動物展示施設等の整備及び動物の購入のため、帯広市、株式会社コンビクション様より、書籍32冊、4万9,626円相当を動物園運営のために、それぞれご寄附をいただきました。以上です。

河瀬 主幹

スポーツ振興室からご報告いたします。市外在住者の方から現金1万6千円をスポーツ振興に活用してほしいとの趣旨で、ご寄附がございました。以上です。

嶋崎教育長

これから質疑に入ります。

各 委 員

ありません。

嶋崎教育長

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

事 務 局

事務局からその他説明事項はありますか。

嶋崎教育長

ございません。

各 委 員

事務局からは、特にないようですが、各委員から他にご意見、ご質問等があれば、お受けいたします。

嶋崎教育長

ありません。

別になければ、ここで会議の進め方についてお諮りいたします。

日程第7及び日程第8の案件については、帯広市教育委員会会議規則第16条第1項第3号及び第6号により非公開に、日程第9の案件については、同項第2号により秘密会にしたいと存じます。

これにご異議ありませんか。

各 委 員

異議なし。

嶋崎教育長

ご異議なしと認め、そのとおりに取り扱いたします。

これより会議を非公開といたします。

日程第7、報告第11号、帯広市教科用図書選定委員会委員の委嘱についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

中野 部長

報告第11号、帯広市教科用図書選定委員会委員の委嘱についてご説明いたします。議案書3ページをご覧ください。帯広市教科用図書選定委員会条例施行規則第2条の規定に基づき、〇〇〇〇氏外6名を帯広市教科用図書選定委員会委員に委嘱したものであります。なお、委嘱期間につきましては、平成30年6月7日から平成30

年7月31日までとなっております。説明は以上です。

嶋崎教育長  
各委員  
嶋崎教育長

これから質疑に入ります。

ありません。

別になければ、質疑を終結し、本件を終了します。

日程第8、報告第15号、第8回中城ふみ子賞受賞者についてを議題といたします。

直ちに説明を求めます。

草森 部長

議案書23ページをご覧ください。報告第15号、第8回中城ふみ子賞受賞者についてご説明いたします。本件は第8回中城ふみ子賞の受賞者について報告するものであります。中城ふみ子賞は、帯広出身の歌人、中城ふみ子の功績を称えるとともに、地域からの新たな文化の創造・発信を目的に、中城ふみ子没後50年となります平成16年に創設いたしました。2年に1度実施しております。第8回目となります本年は、4月1日から4月30日まで作品を募集し、110件の応募がございました。3名の選者による選考会の選考結果を踏まえまして、中城ふみ子賞実行委員会において、次のページの第8回中城ふみ子賞受賞者一覧のとおり決定したところがございます。中城ふみ子賞を受賞されました、イシカワユウカさんの作品につきましては、選考会では、舞い踊る姿を克明に詠い上げており、女性ならではの微妙な心理もみられ、臨場感あふれる読みごたえのある作品であると選者の方から高い評価を得られました。また、他の賞につきましては、次席は工藤吉生さん外、佳作3名、候補作3名、以上8名の方が受賞されております。なお、受賞作品の抜粋を26ページに添付しております。今後につきましては、受賞者の報道発表を6月28日に行い、市長によります表彰式を中城ふみ子の命日であります8月3日金曜日に、とかちプラザにて行います。表彰式後には、選者の一人であります、桑原正紀氏による講演会も予定しており、委員の皆様には後日改めてご案内させていただきますと思います。報告は以上であります。

これから質疑に入ります。

嶋崎教育長  
田中 委員

1つ教えていただきたいのですが、中城ふみ子賞を受賞したイシカワユウカさんは、受賞経歴はあるのでしょうか。中城ふみ子賞は確か50編でしたか、すべてこのストリップ系風の短歌で通されているのでしょうか。すごいなと思いました。

前原 館長

イシカワユウカさんの受賞歴につきましては、他の賞はわかりませんが、中城ふみ子賞は初めてで過去に受賞歴はございません。それから、50編全編を同じテーマで応募いただいております。

田中 委員

ありがとうございます。もう1点伺います。北海道、あるいは十勝出身や在住の歌人の方、今回、お一方が佳作を受賞されておりますが、全体的にはどのくらいの応募があったのでしょうか。

前原 館長 十勝からの応募者につきましては、6名おりました、うち4名が帯広の方でございます。

藤澤 委員 イシカワユウカさんとカタカナで表記されておりますが、ペンネームということでしょうか。

前原 館長 米印で筆名と記載させていただいておりますが、ペンネームでございます。

藤澤 委員 もう1点よろしいですか。候補作というのは、佳作の下という理解でよろしいのでしょうか。

前原 館長 賞の作りにつきましては、一番上が中城ふみ子賞、その次が次席、佳作、候補作となります。候補作は、佳作までいかないけれども、もう一歩という位置でございます。

藤澤 委員 ありがとうございます。

塩野谷委員 歌は難しいですね。表彰式も筆名で行われるのですか。実名では行われないのですか。

前原 館長 表彰も筆名で行われます。公表もすべて筆名となります。

塩野谷委員 実名じゃないと表彰できないわけではないのですね。

前原 館長 応募者の方の意思となります。

塩野谷委員 ありがとうございます。

嶋崎教育長 他になれば、質疑を終結し、本件を終了します。  
これより、会議を秘密会といたします。

(以下 非公開)

以上で本日の日程はすべて終わりました。

これをもちまして、平成30年第10回帯広市教育委員会会議を閉会いたします。